

(4) 放送利用学習の振興

学級・講座・グループなどで、放送メディアを利用した学習が、最も身近で、しかも効果的な学習方法であると言われており、放送器材を利用して学習する方策について研修するための「放送利用セミナー」を生涯学習県民講座の一環として年に1回実施し、放送利用学習の振興に資している。

2 放送利用セミナー

- (1) 期 日 平成4年9月17日(木)
- (2) 会 場 須賀川市文化センター
- (3) 内容・方法

- ① テーマ  
「生涯学習時代における効果的な放送利用学習を考える」
- ② 講演  
ア テーマ 「放送とことば」  
イ 講師 NHK郡山支局長 山河弘道
- ③ シンポジウム  
コーディネーター  
教育事務所社会教育主事 奥貫四郎  
パネラー飯館村放送セミナー学習者 久米園枝  
パネラー家庭教育放送セミナー学習者 五十嵐佳容子  
パネラー須賀川市教育委員会 佐藤高実  
パネラーNHK放送セミナー会長 高橋照子
- ④ バズセッション  
指導助言 NHK福島放送局放送センター 阿部幸司  
指導助言 県中教育事務所社会教育主事 円谷博

- (4) 参加者数 133人

3 視聴覚教育指導者研修会

対象者種別	期 日	会 場
社会教育関係者	6月15日(火)～17日(木)	郡山市視聴覚センター
学校教育関係	1 10月27日～29日	県教育センター
	1 11月10日～12日	一次：パソコン 共通：VTR
高等学校教員	11月29日～12月1日	

※小学校1、中学校1……CAI教材作成等  
小学校2、中学校2……VTR教材作成等

- ◎参加者数  
〔社会教育関係者〕 36名  
市町村職員、市町村教育委員会職員、視聴覚ライブラリー・センター職員、公民館・図書館職員、その他社会教育関係施設職員等

〔学校教育関係者対象事業〕 100名  
小学校44人、中学校44人、高等学校職員12名

4 福島県視聴覚ライブラリー研究協議会

期 日 平成4年10月13日(火)～14日(水)  
会 場 新鶴村公民館  
参加者数 県内視聴覚ライブラリー・センター職員  
公民館職員、その他社会教育関係職員  
小・中・高校教職員 76人

5 福島県視聴覚ライブラリーの運営状況

(1) 16ミリ映画フィルム所有状況 (所有本数)

	3年度 所有本数	平成4年度		
		新規増	現有本数	
県視聴覚ライブラリー備品	1,171	20	1,191	
委託管理	県選挙管理委員会	93	0	93
	県総合交通課	108	0	108
	県公衆衛生課	51	0	51
	県公害規制課	0	9	9
	県児童家庭課	13	0	13
	県青少年婦人課	3	0	3
	県文書学事課	5	0	5
	県観光物産課	22	2	24
	県体育協会	33	0	33
	県学校給食会	7	0	7
	日本ユニセフ協会	7	0	7
	交通安全母の会	2	0	2
	子ども会育成会連	1	0	1
合 計	1,516	31	1,547	

録音教材 (文部省企画録音教材)

- ① 所有本数 1,128本

録画教材

- ① テレビ放送「ちいさな世界」録画テープ  
平成4年度放送分まで 229本
- ② その他の録画教材 313本

(2) 16ミリ映画フィルム利用状況 (平成4年)

- ① 年間利用者数 97,613名
- ② 年間貸出回数 848回
- ③ 年間上映回数 931回
- ④ 年間貸出本数 1,744本
- ⑤ 機関別貸出状況

利用機関名	貸出回数	割合
幼稚園・保育所	58回	6.8%
小学校	76	9.0
中学校	28	3.3
高等学校	16	1.9
公民館	270	31.8
社会教育関係団体	66	7.8
その他教育機関	136	16.0
市町村の各機関	102	12.0
その他	96	11.3
計	848	100.0